《Lesson 1》関係代名詞の使い方

≪関係代名詞とは？≫

・関係代名詞は「人」「物」「事」といった「名詞」を「文」を使って説明する時に使われる。

＜例＞ 5 か国語話せる男の子

= 「男の子」という名詞を「（彼は）5 か国語話せる」という文で説明。

彼女がいつも使う部屋

= 「部屋」という名詞を「（彼女が）いつも使う」という文で説明。

・関係代名詞は「名詞」と「文」の「のり」として使われる単語。

【関係代名詞：基本の形】

名詞 ＋ 関係代名詞 ＋ 説明する文

＜例＞

日本語	英語での順番
5 か国語話せる男の子	男の子 ＋ 関係代名詞 ＋ （彼は）5 か国語話せる
彼女がいつも使う部屋	部屋 ＋ 関係代名詞 ＋ 彼女が（それを）いつも使う

・関係代名詞は

a.「名詞の種類（人／人以外）」

b. 説明文に登場する「代名詞の格（主格／所有格／目的格）」

によって、使われる関係代名詞が変わる。そのため、これらを見分けられるようになる必要がある。

≪練習≫

関係代名詞で文を作る前に、関係代名詞で表すことができる短いフレーズを、以下のステップで分類してみましょう。

(1)「名詞」と「説明する文」に分ける

(2) 説明したい「名詞」が「人」か「人以外（動物・物・場所）」かを見分ける

(3) 説明文に登場する名詞を「代名詞」に置き換える

(4) 説明文に登場する代名詞が「主格（主語になる形）」なのか「所有格」なのか「目的格」なのかを見分ける

＜例 1＞ 5 か国語話せる男の子

名詞　：　男の子（＝「人」）

説明文：　彼は 5 か国語話せます　　（「彼は」＝「主格」）

＜例 2＞　お父さんが先生の女の子

名詞　：　女の子（＝「人以外」）

説明文：　彼女のお父さんは先生です　　（「彼女の」＝「所有格」）

＜例 3＞ 彼女がいつも使う部屋

名詞　：　部屋（＝「人以外」）

説明文：　彼女は、それをいつも使います（「それを」＝「目的格」）

本ファイルの著作権は、著作者である藤井拓哉に帰属します。本ファイルを利用したことによる直接あるいは間接的な損害に関して、著作者はいっさい責任を負いかねます。利用は利用者個人の責任において行ってください。